

広報 たけた

TAKETA Public Relations No.10

1

2006

市長・議長新年のあいさつ
2005たけた この1年

監査公表
臨時職員募集

まちの話題 / 都市対抗女子駅伝優勝、佐伯市上浦町との交流、集落営農研修
保健だより / 竹田医師会病院から / みんなの介護保健
みんなの広場 / すくすく1歳、誕生おめでとう
別冊「たけたん情報」 / 竹田市のこよみ 2006年1月

いさを申し上げます



竹 田 市 長
牧 剛 尔

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、祖母・くじゅうの山々を照らす新春の陽光を仰ぎ、希望に満ち溢れた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。「行財政基盤の確立」という時代の大きな要請を受け、昨年4月1日、豊かな大自然を擁する、面積477.7平方キロメートル、人口27,000有余の新生「竹田市」が誕生いたしました。

新市にとって初めての記念すべき新春を迎え、「安全・安心 だれもが笑顔で暮らせるまちづくり」に向けての決意を新たにしているところであります。そのためには、農業・商業・観光の強い基幹産業づくりを進め、新生「竹田市」としての初期の歩みを、後世に誇りうる「自然・歴史・文化を育む 名水名湯田園観光都市」建設のための礎とすべく、市民の皆様方とともに確実に歩んでまいりたいと存じます。昨年は、6月の記録的な渇水と9月の台風14号の襲来による未曾有の降雨で、竹田市も甚大な被害を被りました。行方不明となられましたお二人のご家族の皆様をはじめ、被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を図ってまいれる所存です。

現在、国の三位一体の改革等により、地方財政が一段と厳しさを増す中、「行財政基盤の確立」を柱とした行財政改革の取り組みを進めております。市民の代表者で組織される「竹田市民行財政改革推進委員会」を中心に、実効性ある行財政改革と市民本意の市役所改革をしっかりと進めてまいります。

また、かねてからご要望の強かったごみの収集を、可燃ごみについては週二回、それ以外のごみについても月二回、本年4月から実施することといたしました。厳しい財政状況下ではありますが、市民の皆様の一層のご支援、ご協力を衷心からお願ひ申し上げます。今年は戌年。「三つの愛、五つのわ」の気持ちも新たに、犬の如く優しく、そして力強くありたいものです。

平成18年が、皆様方にとりまして幸せ多い年でありますようお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

2006年 新年のごあいさつ



竹田市議会議長

兎 玉 誠 三

新年あいきさつ

新年あけましておめでとうでございます。竹田市議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申しあげます。

ご承知のとおり、新竹田市がスタートし、早いものでもうすぐ1年になるうとしています。「自然・歴史・文化を育む名水湯田園観光都市」として発展する地域をめざし、議会、執行部ともども努力をしているところでありますが、地方分権改革の大きな柱であります三位一体改革により、地方交付税や補助金などが削減され、さらには景気低迷による税収の減少など、財政は逼迫しており、なお厳しい行財政運営を強いられるものと考えております。今後とも市民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、竹田市議会では合併後、設置選挙により各旧市町単位の選挙区から28名の議員が誕生いたしました。次回の選挙からは、全市で24名とすることが既に決定しています。昨年8月、議会内に研修委員会を立ち上げ、手始めに全議員で旧1市3町について勉強しようとして実際に現地視察を行い、総面積477.7平方キロメートルという広さを実感したところであります。また、その他様々なテーマのもと、大学教授や各方面でご活躍されておられる方々をお迎えして研修を重ねるなど、議員資質の向上と議会活性化に向けて取り組んでまいりました。今後も、さらに多方面にわたり研修を深めていきたいと思っております。

本年は、執行部にとつても我々市議会にとつても、真価が問われる年となります。市民の皆様が合併して本当によかったと思えるよう、これまで以上の努力をしまいの所存であります。相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

終わりにになりましたが、本年が皆様方にとりましてすばらしい年でありますようお願いいたします。新年のごあいさつとさせていただきます。

2005 たけたの1年

新竹田市の発足、台風14号の襲来、坊ガツル湿原のラムサール条約登録等、平成17年も多くのことがありました。新年にあたり、昨年の出来事を振り返ってみましょう。

市政・県政・国政

3月 ガイドブック「くらしの便利帳」を配布

3月 竹田市すこやか行動計画発行

3月31日 旧竹田市、荻町、久住町、直入町で閉庁式。

4月1日 旧竹田市、荻町、久住町、直入町が合併し新竹田市発足。人口28,073人。世帯数10,806世帯。総面積478平方キロ。

4月12日 旧竹田市女性団体連絡協議会が市長選、市議選の候補者呼びかけ「まちづくりフォーラム2005」を開催。

4月24日 竹田市長選挙投票日。牧剛尔氏が初当選。竹田市議会議員選挙投票日。28名の市議が誕生。

5月21日 広瀬勝貞県知事「県政ふれあいトーク」のため来竹。

6月30日 行財政改革推進本部第1回会議

7月1日 竹田空き家情報システム稼働

7月27日 新竹田市発足記念式典

8月8〜10日 竹田市・柳川市・延岡市3市児童体験交流会

8月16日 竹田市成人式

9月1日 この日現在の竹田市内の100歳以上の長寿者は21人。

9月11日 第44回衆議院議員総選挙・第20回最高裁判所裁判官国民審査投票日

9月24日 市政懇談会スタート

9月29〜10月7日 牧市長、友好都市パートナーシップインゲン市を訪問。

10月1日 国勢調査

10月11日 県政ふれあいトーク

10月17日 第1回行財政改革推進委員会

10月31日 地域審議会スタート

12月31日 工業統計調査

観光

2月8日 神原地区が「神原自然環境村」を宣言、竹炭水車・ネットを設置。

2月11〜12日 会津絵ろうそくまつりに竹灯籠3,000本を贈る。

3月23日 奥豊後観光ガイド任命式

3月 長湯料理研究会設立

4月3日 岡城桜祭り

5月3日 祖母山山開き

5月3日 第17回大野川源流祭り

5月28日 福島県会津若松市の市民親善交流団が竹田市を訪問。

5月 竹田直入温泉連絡協議会がガイドブック「奥豊後温泉文化伝」奥豊後名湯の旅」を発行。

6月5日 第53回くじゅう山開き山頂祭開催。

6月23〜7月3日 ドイツウィーク in 竹田を開催。

6月26日 長湯温泉で「月とスッポン・ニッポン」協会(伊藤隆弘会長)が、芹川にスッポンの稚亀50匹を放流。

7月17日 竹田ウォーキング協会が、久住高原そよ風ウォークを開催。

7月23日 竹田夏越祭

7月23〜24日 日本一炭酸泉まつり

8月8〜9日 久住夏越祭り

8月20日 竹田市観光協会が、「里山を考えるシンポジウム」を開催。

9月14日 くじゅう花公園が「花の観光地づくり大賞」を受賞。

10月2日 第35回久住高原祭り

11月 竹田市観光協会が、大分県で初の全国地域づくり表彰国土交通大臣賞を受賞

11月3日 町と村を結ぶ奥豊後ふれあい祭

11月6日 第26回萩ふるさと祭り

11月13日 第29回直入地域ふるさと振興祭

11月18日 「くじゅう坊ガツル・タデ原湿原」がラムサール条約に登録。

11月18〜20日 第6回竹楽

文化

1月16日 佐藤義美生誕100年「顕彰と交流」事業開催

1月26日 ドイツ・ライプツィヒ市から、瀧廉太郎の塑像を贈られ、瀧廉太郎記念館に設置する。

1月 ご当地ソング「竹田の人よ」CD

を藤井育頭さん他市民有志が製作。

3月23日 萩みらい館開館

4月3日 「新竹田市誕生記念・T A Oふるさと公演」開催

4月 竹田市立図書館と各町中央公民館図書室を結び蔵書を検索できる電算システムが稼働。

4月 荻神社で「ゆたて」神楽開催。

6月11日 二又天祖神社が、図書寄贈のお礼に、徳島県藍住町で公演

6月18〜19日 第8回久住高原の唄日本一大会開催。日本一大賞は河内正二さん(宮崎県日向市)。

7月5日 久住町米賀地区の開墾地で肥後街道の道路跡と敷石を確認。

7月23〜24日 第3回久住高原国際音楽フェスティバル

7月24日 第17回さとうよしみ竹田童謡祭

10月9日 大分県立芸術文化短期大学特別地域演奏会

10月22〜23日 第59回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール。1位は加藤のぞみさん(神奈川県)

11月1〜4日 第57回画聖「田能村竹田」を偲ぶ美術祭

11月16日 西日本新聞社が「竹田読本」を出版

農林畜産業

2月 久住町農業経営改善センターが優良経営改善センターとして全国経営基盤強化促進委員会会長賞を受賞。

2月21日 田平茂博さん(藤渡)が、第14回大分県野菜経営コンクールの

部農林水産大臣賞を受賞、赤木昭正さん(西福寺)が平成16年度花き品評会大分県議会議長賞を受賞。

2月 大分みどり農協花き部会竹田支部ワレモコウ部が、第36回大分県農業賞「営農集団・銘柄産地の部」優秀賞受賞。

5月12日 大分県の「The・おおい」ブランド第1弾として、J A大分みどりとJ Aさわやか(庄内町)の両トマト部会が、産地規模の拡大や出荷量の確保を図るため広域出荷協定を調印。

5月 大蘇ダム完成。

5月21日 第4回長湯温泉シユパীগールフェスト〜ホワイトアスパラガス収穫祭

5月 竹田地域担い手育成総合支援協議会の準備委員会及び総会

6月13日 稲葉ダム定礎式

7月10日 竹田市農業委員会委員選挙投票。30人の農業委員が当選。

7月 大分県カボス振興協議会が、和田久光さん(入田小高野)、河野泰三さん(木原)を「大分かぼす生産アドバイザー」に委嘱。

8月 プラム「鳥越」生産者募集

9月26日 第1回竹田市畜産共進会

10月27〜28日 モンゴル国ドルノゴビ県知事が久住畜産センター等を視察。

教育

3月4日 祖峰中学校、南生中学校、最後の卒業式

4月1日 大分県立臼杵養護学校高等

部竹田分教室が、竹田養護学校校舎内に新設。

4月8日 竹田南部中学校開校式典

4月11〜14日 公立学校入学式。幼稚園3園に80人、小学校15校に143人、中学校6校に204人が入学。

6月8日 南部小学校が国立別府重度障害者センターに「友情のホタル」を贈る。11日には、明治小学校がろうあ児施設あけぼの学園と盲児施設清明学園に「友情のホタル」を贈る。

9月27日 三重総合高校安全祈願祭

スポーツ

1月26日 第27回川合尚武旗竹田市職域クラブ駅伝競走大会

2月21〜25日 県内一周大分合同駅伝。旧竹田市総合14位、旧直入郡総合10位。

3月7日 第18回岡の里名水マラソン大会

5月7日 第14回竹田市愛誠杯健康ナイター陸上競技大会

5月13〜15日 第39回九州高校女子クラブソフトボール大会

7月13日 2008年第63回大分県国民体育大会の開催が決定。

7月31日 第19回久住高原クロスカントリー大会

8月7日 第1回市民球技大会

9月17〜19日 第58回県民体育大会。竹田市は総合得点116点で16位。

11月27日 第59回竹田市駅伝競走大会。優勝は久住町。

12月4日 第18回大分県都市対抗女子駅伝競走大会。竹田市は6区間中5

区間で区間賞を獲得し、優勝。

交通・防災

1月8〜11日 荻町(8日)、久住町(9日)、旧竹田市(10日)、直入町(11日)で消防特別点検開催。

1月18日 下藤恒夫さん(阿蔵)が交通安全全員として最高位の表彰「交通安全章緑十字金章」、竹田支部岡本分会が「優良交通安全協会」表彰を受ける。

3月17日 庄内久住線馬門校区竣工式

5月31日 竹田、玖珠両警察署が「山の警察隊」を発足。

6月15日 竹田警察署と竹田市消防本部が大地震発生に備えた災害防止訓練を行う。

7月7日 竹田市中心部と熊本県高森町を結ぶ県道高森竹田線上新道バイパスが開通。

11月6日 県道阿蘇くじゅう公園線バイパス開通式

自然・災害

2月1日 大分県で大雪。

6月17日 記録的な小雨のため、芹川ダムの発電が停止される。6月は月降水量が観測史上最低を記録し、市内各所で田植えができない地域が発生する。

9月6日 台風14号が竹田地域・荻地域を中心に大きな被害をもたらす。

11月4日 三砂地区で、大規模な崖崩れ

表彰

4月29日 春の叙勲。旭日小綬章・河野一二三さん(次倉中央)、旭日単光章・箴島孝敏さん(音羽)、瑞宝単光章・首藤源平さん(名子山)

6月 稲葉川を豊かできれいにする会(吉弘央会長)が地域環境美化功績者として環境大臣表彰を受賞。

6月 竹田地区更生保護女性会の大塚美知子会長(大津留下)が非行少年の更生保護等の功労で法務大臣表彰を受賞。

10月 三重農業高校久住分校が、開校以来続けているくじゅう連山の清掃登山を評価され、第21回事務通信社「教育奨励賞」努力賞を受賞。

11月 秋の叙勲。瑞宝単光章・後藤晋さん(瀬の口)、山香英磨さん(馬場)、瑞宝双光章・河野智明さん(神川)、黄綬褒章・佐藤藤夫さん(桜町東)

12月13日 正七位叙位・故本田勝さん(赤坂)

労働

7月11日 ハローワーク豊後大野竹田市地域職業相談室に、求人自己検査装置が導入される。

福祉・保健衛生

4月1日 旧1市3町社会福祉協議会が合併し、竹田市社会福祉協議会が発足。

7月29日 第1回チャリティーバザー
12月3日 第1回歳末助け合いチャリティーショー

監査公表

竹田市監査委員

地方自治法第199条の規定に基づき、平成17年4月から9月までの各月

において、市長部局及び各委員会等の監査を実施したので、その結果をお知らせします。

1、荻総合支所

■保健福祉課

保健福祉課では、健康増進や福祉に係る事業を行っている。主な事業として、愛育班活動事業（明るく住みよい地域をつくるために、声かけ運動や健康問題に関する学習会の開催について自ら立案する取り組みを行っている）や、頻回受診者訪問活動事業（栄養士及び看護師による重複多受診者への訪問事業により、医療費の適正化を図っている）等健康増進と医療費の軽減に努めており、今後もさらに軽減に向け努力されるよう要望する。

■市民生活課

戸籍受付等の窓口業務の他に畜産公害等、各種環境問題の解決に取り組んでいる。今後も公害が発生しないよう監視や指導に努めるよう要望する。

■税務課

市県民税や固定資産税、国民健康保険税、介護保険料等の賦課の実施をしている。個人情報保護の保護に充分配慮して、収納事務を行うよう要望する。

■産業課

当地域は、大野川上流地域農業基盤整備事業による整備水田を利用して、転作物にトマトを導入するとともに、雨よけハウス施設を採用し、西日本一のトマト産地形成を推進している。

近年は経営規模の拡大や品質の改良等により、高付加価値の農産物栽培に取り組んでいる。また、ハウレンソウ他、小物野菜の作付けを奨励し、農業の生産基盤の強化を図っている。現在は、強化型ハウスの導入も開始しているが、積極的に推進し栽培面積の拡大と収穫量の安定化を図り、農家所得の増大に努めていくよう要望する。

2、久住総合支所

■地域振興課

川、住宅、簡易水道、急傾斜、地籍調査、農業集落排水等、市民生活に密接な事業を担当している。支所管内の1級2級市道の整備率は95%を超え、また、簡易水道の普及率も99.5%と高い水準にある。

平成11年度に完了した農業集落排水事業の加入率は60%となっており、経営の健全化のため加入促進に努力するよう要望する。また、農業集落排水事業区域外においては合併処理浄化槽設置整備事業を推進し生活環境整備を図るよう要望する。

■税務課

市県民税、法人税、国民健康保険税、固定資産税等の賦課の実施をしている。個人情報保護の保護に充分配慮して、滞納者に対する税の徴収率向上に努力されるよう要望する。

■市民生活課

9月1日現在の荻保育所の園児数は、0歳児から5歳児まで68人である。職員は所長以下9人（内保育士の臨時2人、調理員臨時1人を含む）で保育業務を行っている。また、柏原保育所においては、0歳児から5歳児まで22人であり、所長（荻保育所長が兼務）以下4人（内臨時職1名）が保育業務を担当している。

■市民生活課

戸籍、住民票、印鑑等の証明や国民健康保険、老人保健等の被保険者証の交付及び高額療養費申請等の受付、介護保険の認定申請の他、環境衛生（ゴミや野犬及び豚、牛等の畜産公害の苦情処理、指導等）を担当している。

■市民生活課

個人情報保護には、充分配慮して窓口業務を行うよう要望する。

■保健福祉課

荻、柏原両保育所は自然に恵まれた保育環境にあるが、今後も通園時の交通安全の徹底、園

舎内の安全確保、プライバシーの保護等に充分気を付け保育に努めるよう要望する。

2、久住総合支所

本課では、老人保健、介護予防、健康づくり支援、感染症予防、母子保健、児童福祉等のそれぞれ事業を行っている。当地域の健康増進と医療費の軽減を図るため、健康教室や訪問指導、健康診断、介護教室等健康づくりの支援指導を行い、老人や障害者の福祉の向上を図っていくよう要望する。

■産業課

当地域の水田農業は、米・飼料作物・大豆の産地づくりを推進している。米については良食味米の作付け拡大や生産コストの低減を、大豆については品質の向上と収量の確保、団地化を、飼料作物は生産拡大を振興している。また、集落営農・担い手育成・農産加工品の開発や消費拡大に取り組んでいる。

近年の農業を見ると、米や野菜・花卉等の産地間競争が年々激しくなっている。産地間競争に負けない為にも、消費者から好まれる米や野菜の品質向上と、生産コストの低減を図られるよう要望する。

■商工観光課

くじゅう連山と広大な久住高原の観光資源を有し、当地域は毎年多くの観光客が訪れている。現在は観光案内板（集合看板）の設置や、納池公園整備事業を計画している。

また、イベント事業としては、

また、イベント事業としては、

久住高原の唄日本一大会や久住高原祭りの開催等により観光の振興を図っている。

契約事務は多岐にわたっており、契約事務規則等に沿った事務処理を要望する。

■建設課

主な事業として、道路、河川、土地改良、地籍調査、住宅、簡易水道、農業集落排水のそれぞれの事業を推進し、地域の市民生活に直結するライフラインの整備を担当している。

現在整備している主な事業は、市道の交付金事業（宮原米賀線）や県事業の国道442号久住バイパス工事、土地改良事業では、農免農道整備（東原地区）、基盤整備（久住南部地区）を実施している。

補助事業等においては、決裁規程等を確認して事務処理をされるよう要望する。

当地域は、多くの観光客が訪れているため交通安全確保の上でも、なおいつそうの道路整備を促進されるよう要望する。

■白丹保育所、都野保育所

白丹保育所の園児数は24人で、職員は保育所長以下3人の保育士と1人の調理員で保育を担当し、都野保育所は、19人の園児を保育所長以下3人の保育士と1人の調理員で保育を行っている。

両保育所ともに、火事や地震

の避難訓練を毎月実施し、交通安全の指導も年2回実施しているが、今後は不審者侵入対策と合わせ、駐在所、保護者や地域の人々と連携をとり、安全確保と充実した保育所づくりに努めるよう要望する。

3、直入総合支所

■地域振興課

行財政改革の推進、地域づくり、消防・防災施策、電源立地地域交付金事業、交通安全等地域の振興発展に取り組んでいる。特色ある地域づくり事業を推進すると共に、支所内の他課を指導し、本地域の発展を図っていくよう要望する。

契約事務は、契約事務規則等に沿って適正に処理されたい。

■市民生活課

戸籍、住民票、印鑑等の証明等の窓口業務及び各種環境問題（公害苦情等）等を担当している。個人情報保護には充分注意すると共に、事務処理にあたっては条例等に沿った処理をされるようお願い。

■商工観光課

当課は、国際交流、姉妹都市交流、商工観光振興、消費者対策のそれぞれの事業及び観光施設の管理等を担当している。

国際交流事業では、ドイツのバートクロツingen市と市内中学生のホームステイ交流を通

じて、国際感覚の醸成や人材育成を図っている。当地域の観光客は、年間約75万人を超えている。湧水施設として「水の駅おづる」もあり、温泉と湧水を核とした観光PRにより観光客を増大させ、地域の活性化を図っていくことを期待する。

市の観光施設においては、設置条例、規則等を整備するよう要望する。

■保健福祉課

疾病の早期発見や予防、介護予防、心の健康づくり等児童から老人までの健康増進や福祉の向上に取り組んでいる。特に国民健康保険づくり支援事業では、温泉健康づくり事業を取り入れ、温泉を活用した湯中・水中運動を推進して体質改善・筋骨格系疾患の改善、筋運動性の向上等に効果をあげている。

また、健康づくりの組織の育成を行うため、愛育班組織化の支援を行っている。

市の保健施設の使用料徴収にあたっては、規則等の整備を行い、円滑な管理、運営をされるよう要望する。

■税務課

市民税、固定資産税、国民健康保険税等の賦課、軽自動車税の申告・廃車、固定資産の評価や価格の決定等を担当している。税の公平負担を基に、滞納者の理解を得て徴収率の向上を

図ること、出納事務については充分気をつけて適正な処理をされるよう要望する。

■建設課

現在、道路事業では市道直入中央線の改良工事が施工されている他、地域農業の振興を図ることを目的に、県営農村振興総合整備事業（むらづくり基盤型）の実施計画を策定している。その他、合併処理浄化槽設置事業、簡易水道事業、住宅事業等を担当している。県施行事業では、

県道庄内久住線の長湯バイパス工事及び芹川工区改良工事、県道竹田直入線四ツ口工区改良工事等に取り組んでいる。

さらに、直入庄内間農業用道路の開設計画が、平成17年度完成に向け施工されている。市民生活に直結する道路整備を促進すると共に、地域の生活環境整備を図っていくよう要望する。

■産業課

水田農業、花卉、林業、畜産のそれぞれの振興を図ると共に、集落営農、担い手育成の取り組みをしている。水田農業では、米、飼料作物、野菜等の産地づくりを推進するため農地の集積・集落営農の推進や農業観光の推進、特例作物に対する交付金を交付し、産地の育成を図っている。畜産については、多頭飼育農家の規模拡大を目的に、低コスト肉用牛地域活性化

事業や農協有家畜導入事業、特別導入事業を取り入れ増頭を図っている。

今後も、それぞれの事業を積極的に推進し農家所得の向上に努めていただきたい。

中山間地域等の直接払制度交付金事業においては、事業の主旨に沿った適切な処理を行うよう要望する。

■長湯温泉療養文化館「御前湯」

当施設は、平成10年10月のオープン以来、直入地域の観光客の増加に大きく寄与している。今後も、日本一炭酸泉を中心とした観光PRを行い、さらなる観光客と温泉利用客の増大に向け努力されるよう要望する。

■国民宿舎「直入荘」

直入荘は、昭和50年営業以来30年以上が経過し老朽化しているが、経営収支は黒字を計上している。今後は、宿舍運営委員会を充分に活用して、施設の改善並びに安全性を確保しながら宿泊者の増加を図り、経営の健全化に向け努力されるよう要望する。

4、教育機関

■直入幼稚園、白丹小学校、久住小学校、菅生小学校、荻小学校、城原小学校、宮城台小学校、下竹田小学校、長湯小学校、緑ヶ丘中学校、久住中学校、直入中学校
財務に関する事務は、学校で

は学校事務職員、幼稚園では教諭が担当し、教育委員会総務課職員が電算処理をしている。文書等の郵送に使用する切手を多く保管している学校が見受けられ、適切な予算措置をされたい。備品の管理については、再確認して不明な備品があれば、正規の手続きをとり備品台帳の整理をされたい。

薬品の保管については、担当教諭が薬品室に施錠し管理しているが、薬品台帳を作成していない学校は整備して、安全管理に十分な配慮をされたい。

生徒の安全管理については、各学校ごとに登下校での指導・訓練をしているが、最寄の駐在所とも連絡をとり、学校、保護者、警察官との連携を強め、訓練・パトロールを実施し、子供の安全性の確保に努めるよう要望する。

■教育課、公民館

(萩、久住、直入)

各総合支所の教育課、公民館では、活力ある生涯教育をめざして家庭教育、青少年教育、成人教育、高齢者教育、人権・同和教育、社会体育それぞれの事業を行っている。教育事業では、市民ひとり一人が心の豊かさや生きがいを持ち、明るく、楽しく充実した生活ができるよう、さらなる推進に努めるよう要望する。

社会体育事業では、各地区ともバレーボール大会、ソフトボ

ール大会等を開催し、スポーツレクリエーションを生涯にわたって楽しむことができるよう、健康づくりの支援をしている。久住地区においては久住高原クロスカントリー大会を、直入地区ではB&G事業による青少年柔剣道大会を、萩地区では自治会対抗バレーボール大会を開催し、青少年スポーツを通じた心身の健全な育成を図っている。

契約事務については、契約事務規則に沿った適切な事務処理をされたい。

施設の芝管理にあたっては、環境保全に留意した除草に努めるよう要望する。

■学校給食調理場

(萩、久住、直入)

萩町の学校給食は、小中学校児童生徒及び教職員と給食センター職員合わせて300人、久住町においては416人、直入町においては217人の給食を作っている。

衛生管理には充分気をつけ、安心、安全でバランスのとれた給食づくりを要望する。

給食調理場の消毒等の薬剤使用にあたっては、薬品の安全性について業者から説明を求め、施設の安全管理に努めるよう要望する。給食業務を委託している調理場が、公用車(給食運搬車)を使用する場合は、委託契約による適切な管理をされたい。

竹田市臨時職員・非常勤嘱託員登録者を募集します

竹田市では、平成18年度の臨時職員及び非常勤嘱託員の採用候補者名簿への登録者を次のとおり募集いたします。

登録は当該年度末(平成19年3月31日)まで有効で、臨時職員等が必要となった場合に、登録者の中から面接等により選考し決定いたします。

1、募集内容

募集職種 右表のとおり
勤務場所 本庁・各総合支所・その他施設(学校・給食調理場・保育所等)
年齢制限 昭和63年4月1日までに生まれた人

職 種	備 考
一般事務	パソコンを使用する業務有
労 務 員	一般事務以外の業務(調理員・作業員等)
保 育 士	資格必要
看護師又は保健師	資格必要
図書司書	資格必要
臨時講師(小学校)	資格必要
臨時教諭(幼稚園)	資格必要
社会教育指導員	スポーツレクリエーション指導業務 社会教育事業指導業務

2、勤務条件

勤務時間 原則、正規職員に準じます。
給 与 市の規定により、臨時職員は日額×出勤日数、非常勤嘱託員は月額報酬を支給します。(職種により日額単価、月額報酬は異なります。)
任用期間 最長1年間で、その職ごとに異なります。
社会保険 法定制度が適用されます。

※詳細な条件は職種等により異なりますので面接時に説明します。

3、登録方法

平成18年1月10日から随時受付いたしますので、所定の履歴書(総務課及び各総合支所地域振興課に備えています)に写真を添付し、総務課または各総合支所地域振興課に提出してください(ただし、土・日曜、祝祭日及び年末年始は除きます)。なお、受付時間は8時30分から17時までです。

※4月からの任用を希望する人は、2月10日(金)までに提出をお願いします。

※履歴書は、竹田市公式ホームページからもダウンロードできます。

●お問い合わせ 総務企画部総務課職員係 ☎ 63-1111 (内線216・217)
 教育委員会総務課 ☎ 63-1111 (内線315)
 竹田市公式ホームページ <http://www.city.taketa.oita.jp/>

つれづれ えっせい

「うるう年」の「うるう」は、漢字で「閏(ジュン)」と書きます。「差し挟んだ」とか「正統でない」という意味で、中国で使われていた太陰太陽暦の上では、平年よりも1日多い年(うるう年)や、その余分な日・秒のことを言います。「うるう」という読み方は、「潤」の訓読み「うるおう」

うるう

から類推して「閏」という漢字を「うるう」と読むようになったと言われています。さて、平成18年1月1日は、午前8時59分60秒という「うるう秒」が挿入されます。昭和33年に、原子時計を利用した国際原子時が始まって以来、このように微妙な時間の調整が可能になったのです。



TAO. コラム 第4回



「新しい年を迎えての願い」

新しい年を久住で迎えるのは私たちにとって当たり前のこととなっており、この地で迎えるからこそ価値があると常々感じています。様々な国を渡り歩き、たくさんの人々と出会いますが、たとえそこがどんなに素晴らしい環境であっても、新しい年を迎える瞬間は、私たちは必ず久住に帰ってきます。

元旦の朝、山々から徐々に空を赤く染める日の出を背負い、寒さに打ち震えながら太鼓を打ち鳴らすことで、今年1年の自分たちの居場所・有るべき姿を再確認するのは、私たちが認めるのです。久住で過ごすこの時間があるお陰で、私たちが新しいステップへ進めるのだと言っても、過言ではないのです。

(黒柳夏子)

ものごとく博物館

④



↑工藤元平氏

工藤元平氏は明治22年に生まれた。久住郵便局長として、32年間郵便事業に貢献し、昭和27年久住町長に就任した。この経歴の他に、町・県等に関わる十指に余る各種の委員、役員等、幅広く多岐に渡って活躍された。だが、工藤元平の名を全国的に名を高名にしたのは、氏が生涯をかけて久住山に注いだ情熱である。氏は山を愛し、そして山に登った。登山歴は1,000回を超えた。その間、未踏の黒岳の踏査登頂に成功(大正4年)、牧野富太郎博士を迎えての久住山植物採集(大正11年)、久住山の冬山登山に成功(大正15年)、久住山原生林帯を踏破して新登山道開拓(昭和2年)、久住山志植物篇の

久住の父 工藤元平

このような功績から、西日本文化賞等を受賞し国立公園協会等から感謝状が贈られ、昭和44年には勲四等旭日章を受章する等、数々の栄誉に輝いている。工藤元平氏は、昭和43年79歳で亡くなられた。久住を愛し、久住のために生涯を捧げた、久住の父と呼ばれる先人の思いを、私たちは受け継いでいかなければならないだろう。

第18回大分県郡市対抗女子駅伝競走大会が、12月4日、16郡市が参加し大分市で開催されました。竹田市は昨年の優勝チーム直入郡の勢いをそのままに、6区間24kmのうち5区間で区間賞を獲得、2位別府市に約3分の差を付け1位でゴールしました。



↑第1区走者の高橋輝美選手（一番左）



チームみんなで記念写真

県郡市対抗女子駅伝 優勝!

成績

- 1区（4・9km）高橋 輝美（大分西高）
- 15分47秒（区間賞〔新〕）
- 2区（3・1km）渡部 紋子（竹田南部中）
- 10分14秒（区間賞）
- 3区（4・0km）鳥倉 寛子（竹田中）
- 13分46秒（区間3位）
- 4区（3・0km）佐藤 厚美（九州女子短大）
- 11分53秒（区間賞）
- 5区（4・0km）阿部 里菜（大分西高）
- 14分58秒（区間賞）
- 6区（5・0km）下藤 ひとみ（大分西高）
- 17分43秒（区間賞）
- 総合成績 1時間24分21秒（1位）



↑ゴールを切る下藤ひとみ選手



笑顔のチャリティーショー

12月3日、第1回歳末助け合いチャリティーショーが竹田市文化会館で開催されました。今年も人気の妙見ものぐさ劇団の寸劇の他、市三役市議会の寸劇、三味線や舞踊民謡等が披露され、感心したり、笑ったりして楽しい時間が過ぎていきました。



↑市長に報告する中村さん

ワンコインで特産品

大分県が進めるワンコイン（500円）で購入できる農林水産加工品の創出事業において、平成17年度最優秀賞商品3点のうち1点に、農事組合法人久住町大豆生産組合工房卯の花（中村忠明理事）の「久住高原豆乳セット」が選ばれました。

なお、竹田市からは35点が出品され、うち12点が入賞しています。



はづきの会チャリティー

11月26日、くじゅうサンホールにおいて、「はづきの会」主催のチャリティーコンサートが開催されました。

満員御礼のサンホールでは、のど自慢のカラオケや太鼓等が披露され、また、コンサートで得た益金が舞台上で竹田市に寄贈されました。

まちの話題



↑背伸びして運ぶ大しめ縄

佐伯市上浦町東雲しののめ小学校の児童35人と荻小学校の児童24人が、12月11日、豊後二見の夫婦岩に架けるしめ縄張り替えと餅つきを通して交流を深めました。

旧町の頃から続くこの交流は、荻町の田んぼ「とも田ち」の稲わらをしめ縄の材料に提供しています。また、祭りの会場では大相撲の嘉風関よしかぜに荻の野菜を贈っていました。

荻・上浦 児童交流 豊後二見 大しめ縄まつり



↑お相撲さんにおおはしゃぎ



女性の力を集めて

新市発足記念竹田市女性団体連絡協議会結成大会と平成17年度竹田市男女共同参画推進大会が、11月28日に竹田市総合社会福祉センターで開催されました。この協議会は、佐久間伸子会長の下、現在48団体が加盟しています。大会では、今後の事業計画等を話し合った他、日本航空(株)の羽田清子さんの講演を聞き、学習を深めました。



↑優勝した久住チーム

優勝は久住町。市内対抗駅伝

第59回竹田市駅伝競走大会が、11月27日に直入中央公民館く竹田市総合運動公園の全7区間、30・9キロのコースで開催され、15地区(中学校オープン参加)の選手が初優勝を目指して力走しました。

団体 1位：久住町
2位：荻町、3位：姫岳区間賞 山口智子、後藤哲美、志賀哲哉、江藤順二、船越政典、野仲勝彦、高橋孝一郎

12月8日から9日にかけて、ドイツの国際交流員ケル・アレクサンドラさんが、クリスマス飾りのリースとドイツ料理の製作・調理教室を直入町で行いました。普段はあまり馴染みのないことだけに、参加者は面白そうに手を動かしていました。



体験! ドイツ



心に一輪の花を

11月17日、竹田市文化会館で「人権を守る市民の集い」が開催されました。

タレントの桂小金治氏を招いて行われた人権講演会では、参加者は貧しかった自身の体験を交えながら人権を尊ぶことの大切さを語る桂さんの話に聞き入っていました。



↑満員の会場に講師の説明が。

地域の農業を守るために

急傾斜地等の農業を営む上で不利になる地域で耕作放棄地が増えないよう、地域が集落で協定を結び農業を営むことで交付金が交付される「中山間地域等直接支払制度」の活用方法等の、中山間地域における集落営農の研修会が、竹田地域担い手育成総合支援協議会の主催で、12月1日、竹田市総合社会福祉センターで開催されました。

県職員による全国の具体的な活動や、集落営農コンダクターの廣瀬成芳氏による集落営農から始まる地域農業の展開等の説明に、参加者は真剣に聞き入っていました。

保健だより

竹田市健康増進課 ☎63-4810
 荻総合支所保健福祉課 ☎68-2214
 久住総合支所保健福祉課 ☎76-1419
 直入総合支所保健福祉課 ☎75-2142

今月は
直入から
お知らせします



↑クーニヤンの出来映え審査中

直入の愛育活動を 紹介します

直入愛育会は自治会単位で地域の健康づくり活動を行う会です。誰もが健康で、家族みんながいきいきと暮らせるようにという願いをもつ地域の人の手によって平成8年に発足しました。来年度には10周年を迎えますが、直入地域に住むすべての人々を対象に、自分の家庭から地域の人々へと連帯感を深めながら健康づくりを進めています。

主な活動は、各班ごとに健康学習会を開催したり、環境保護活動としてのゴミ拾い等。また「向こう三件両隣」を合言葉に声をかけ合い、お互いの健康を見守っています。

日々の活動の中で一番の楽しみは年1回開催する愛育祭りです。



↑準備体操 1、2、3！

今年度は11月1日に180人が参加し盛大に開催されました。お互いの健康を喜び合い、地域の交流を深める目的でみんなが楽しめるグラウンドゴルフと、会員が各戸に「植えて楽しみ・食べて健康に」と種子を配布して育てたクーニヤン（緑黄色野菜）のコンテストを行いました。また、いでゆ会（食生活推進協議会）の暖かなクーニヤン丼サービスマも大人気でした。みんな笑顔で参加し、今後の活動の励みになりました。

このような地道な活動が実を結び、7月には大分県愛育推進大会において知事の感謝状を受賞しました。11月には、地域保健全国大会において「緑黄色野菜大作戦」活動が衛生教育奨励賞を受賞しました。直入の愛育会は地域の住民が理解を示し、自治会単位で活動に協力をしていただき、地域の健康をみんなで守っています。来年の愛育祭りには是非みなさんおこしくください。

『クーニヤンの
向こうに見える友の顔』
小代英子（梶屋）

みんな育てよう すこやかな竹田っ子

竹田市では、日中、家庭で育児している保護者及び祖母の育児サークルを支所ごとに支援しています。産後うつ病や育児ノイローゼによる乳幼児の事件が後を絶たない現在、子育てをしている保護者同士が悩みを打ち明けられる場、情報交換の場として重要な役割を担うサークルとなっています。当事者だけでなく、主任児童民生委員や母子健康推進委員が協力に行っている地域もあり、育児の先輩からアドバイスを聞く場ともなっています。なにより、少子化が進む地域にとっては、子ども同士が遊ぶ場としても重要です。親子体操や子どもができる遊びを中心に行っていますが、地域ごとに異なります。



↑みんなでお遊戯

竹田市にある育児サークル

名前	地域	場所	実施回数	担当課
ひよこクラブ	竹田	竹田市総合社会福祉センター	月2回	健康増進課
竹たんぼの会	荻	荻福祉健康エリア	月1回	荻総合支所保健福祉課
やんちゃクラブ	久住	久住保健センター	週1回	久住総合支所保健福祉課
すこやかクラブ	直入	直入保健福祉センター	月2回	直入総合支所保健福祉課

※詳しい日時は情報カレンダーに記載しています。

ので各保健福祉課にお問い合わせください。
 家から一歩踏み出して、あなたの地域のサークルに遊びに行ってみませんか。

戌年（いぬど） 竹田医師会病院が「10

新年明けましておめでと
うございます。

今年も戌年です。去年の
暮れ、アメリカのカリフォ

ルニア大学の研究チームが、
犬との短時間の触れ合いは

心臓病患者の不安軽減や血
圧等の改善に効果があると

報告しました。犬の「癒や
し効果」は以前から言われ

ていましたが、これを具体
的な数値で示したものです。

報告では心不全で入院中
の患者76人（平均57歳）を

3班に分け、12分間にわた
り（1）人が連れてきた犬

と触れ合う、（2）人だけ
の訪問を受ける、（3）ベ

ッドで安静にする、を実行
してもらったところ、犬と

触れ合った患者がもつとも
不安の強さが減り、エピネ

フリンというストレスを感
じたときに増えるホルモン

の量も一番減るとい結果
でした。チームは「犬は人

をより幸福に、リラックス
した気分させる」と結論

付けています。
このように犬等の動物を
利用した治療をアニマルセ

ラピーと呼びますが、その
歴史は古く、古代ローマ帝
国時代には「乗馬療法」と
いうものがあつたそうです。

このアニマルセラピーの
効果には血圧を下げる身体

的作用、気持ちの明るくな
る精神的効果等があると

言われています。精神的に
明るくなることで、体の免疫

力が上がり、さまざまな病
気を克服することにつなが

るかもしれません。老人施
設等でもアニマルセラピー

を取り入れているところも
あり、結構人気があるよう

です。
竹田市出身の佐藤義美先

生作詞の「犬のおまわりさ
ん」という童謡があります

が、犬に患者さんを治す能
力があるのなら、将来「犬

のお医者さん」が現れて診
療にあたることになるかも

しれません。その時は医師
会病院も一匹雇いたいと思

います。
本年もよろしくお願いい
たします。

（竹田医師会病院副院長
整形外科 大多和 聡）

みんなの介護保険

今月は、平成18年4月から
の要介護認定の仕組みについ
て、ご説明します。

認定までの流れ

これまでと同様です。

①認定申請

65歳以上の人、または40歳
以上65歳未満の医療保険加入
者で、加齢が起因とされる疾
患（特定疾病）の人が申請で
きます。

②認定調査

訪問調査員が自宅等を訪問
し、心身の状況等についての
調査を行います。

③主治医意見書作成

市が、申請者が申請の際に
指定された「かかりつけ医」
に意見書の作成を依頼しま
す。

④審査・判定

②③をもとに「認定審査会」

で審査し、どの程度の介護サ
ービスが必要かの指標となる
「要介護状態区分」の判定を
行います。

要介護状態区分が

7区分から8区分に

現行の要介護認定は、非該
当、要支援、要介護1～5の
7区分ですが、平成18年4月
からは、非該当、要支援1～
2、要介護1～5の8区分と
なります。

現行	H18.4月～
要介護2～	要介護2～
要介護1	要介護1
要支援	要支援2
非該当	要支援1
	非該当

①一次判定で、要支援1及び
要介護2～5と判定された
場合

認定調査票の特記事項、主
治医意見書等でさらに検討し
二次判定（最終的な判定）を
行います。

②一次判定で、要介護1と判
定された場合

二次判定において、「介護

予防サービス」の利用によつ
て心身機能が改善する可能性
が高いとされる場合は「要支
援2」、それ以外の場合は「要
介護1」と判定されます。

要介護状態区分により利用でき
るサービス内容が異なります。

①非該当

新設される「地域包括支援
センター」の保健師等との相
談に基づいて、地域支援事業、
その他の各種保健・福祉サー
ビス等が利用できます。

②要支援1・2

心身の機能の維持・改善の
ために必要な「介護予防サー
ビス」が利用できます。

③要介護1～5

自立した生活を送るために
必要な「介護サービス」が利
用できます。

現在の要介護認定が平成
18年4月以降も有効の人

認定の有効期間が切れる更
新の時期までは、現在の要介
護状態区分で介護保険サービ
スが利用できます。

●お問い合わせ 保険課介護係

☎63-1111-11

（内線132・138）

みんなのひろば



沖縄に観光大使

8月29日に竹田市市長並びに竹田市観光協会会長が沖縄市を表敬訪問した際、竹田市と沖縄市の交流のきっかけを作り、修学旅行の誘致に力を尽くされた沖縄市観光協会理事の徳

富清次さんに、感謝状と観光大使任命書を手渡しました。沖縄市の子どもたちは12月にも宮城地区に川釣りを楽しみにやってきました。



ふるさとを手作り

竹田地区殿町の武家屋敷通りが、国土交通省から過去に地域づくりの表彰を受け、その後も継続して行っている地域を表彰する「手作り賞」大賞を受賞しました。

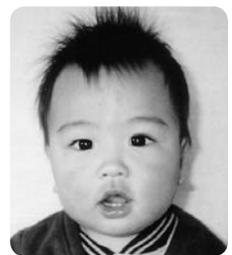
武家屋敷通りでは、地域住民等の手で土塀や長屋が保存され、桜祭りや竹楽の舞台としても活用されています。

おおいとおすすめ和み空間

大分県は、ごみゼロおおいた作戦の一環として、昔から地域住民に親しまれ守り継がれてきた自然環境を「おおいとおすすめ和み空間」として

すくすく1歳

平成17年1月生まれ



87か所を選定しました。

竹田市からは中島公園（入田）、南河内の蛸（萩）、松並木（久住高原）、ガニ湯公園（直入）の4か所が選ばれました。

探鳥会

日時 1月15日(日) 9時～

場所 竹田市学校給食共同調理場前空き地

●お問い合わせ 日本野鳥の会 大分県支部 久保建治

☎ 63-1025



たけたんCM、流れます

OAB朝日放送が企画する「第3回大分ふるさとCM大賞」で、竹田市が出品したCM「たけたん温泉、たくとさん！」が特別賞を受賞しました。長湯温泉ガニ湯を中心に、新市が誇る豊かな温泉をPRする内容で、3月末までに50本が放映されます。

なお、大賞は杵築市、優秀賞は佐伯市、特別賞は別府市と宇佐市も受賞しました。

平成18年2月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します!

※対象となるお子さんのお父さん、お母さんにはご案内のハガキをお送りしています。

※写真はプリントしたもので、デジタルデータでも受け付けています。

〒878-8555 竹田市大字会々 1650

竹田市役所企画情報課すくすく1歳係

Eメール：kikaku@city.lg.jp



今月の新刊案内

〔一般の本〕

蒲公英草紙
職業外伝
生協の白石さん
手のひらの迷路
息子たちと私

恩田 陸
秋山 真志
白石 昌則
石田 衣良
石原慎太郎

〔子どもの本〕

今森光彦昆虫記
ぼくがおっぱいをきれいなわけ
ものづくり道具の使い方事典

今森 光彦
磯 みゆき
峯尾 幸仁

ほか、竹田市立図書館に50冊購入しました。
直入図書室には、新刊が10冊入りました。



とっても楽しい
本ばかりだよ。



竹田市立図書館
TEL・FAX 63-1048
荻図書室(荻みらい館内)
TEL 68-2200・FAX 68-2057
久住図書室
TEL 76-0717・FAX 76-0724
直入図書室
TEL 75-2240・FAX 75-2231

竹田市立図書館の休館日は、1・3・9・16・23・27・30日です。
※今月は、直入図書室からお知らせします。

「おはなしルーム」

日時 1月11日(水)
13:30～
場所 竹田幼稚園



「おはなし広場」

日時 1月25日(水)
10:30～
場所 荻みらい館

直入図書室より (直入中央公民館内)

図書室は多くの資料(本)を備え、閲覧室で読書や勉強ができるようになっています。入口フロアから事務室横に移動しました。みなさんのご来室をお待ちしています。

利用時間 月～金曜日 8:30～17:00

休室日 土・日、祝日と年末年始(12月29日～1月3日まで)

・利用者の皆さんに愛される図書室を目指します。
ご意見、ご要望等をご遠慮なくお伝えください。

竹田市台風14号 災害義援金

台風14号災害に対し、自治会を通じて市民の皆さん、市内や県内、さらには県外の個人、団体の方々から善意のこもった温かい義援金をいただきました。さつそく、台風14号災害義援金配分委員会を設置し、行方不明者の方2名、住家の一部損壊(軽度のものを除く)18戸、床上浸水3戸、半壊3戸、全壊5戸等、住家被害に応じて計31件に対し見舞金として配分させていただきましたのでご報告します。

義援金内訳

区分	受領先別	義援金額(円)
自治会	竹田地域	3,774,277
	荻地域	569,400
	久住地域	483,730
	直入地域	393,550
個人	市内7、県内1、県外1	128,100
団体	13団体	1,852,427
義援金箱		52,402
合計		7,253,886

竹田市台風14号災害義援金
配分委員会

誕生おめでとう

11 月生まれ
(親・自治会)

平成18年度保育所(園)・ 児童クラブ児童募集

平成18年度保育所(園)・児童クラブに入所(登録)を希望する児童を募集します。受付期間は1月4日から1月31日までです。申込書類は福祉事務所、各総合支所及び保育所(園)にあります。詳しくは班回覧のチラシを御覧ください。

●お問い合わせ 福祉事務所
各総合支所保健福祉課

たけたん

情報



本 庁 ☎0974-63-1111
 荻 総合支所 ☎0974-68-2211
 久住総合支所 ☎0974-76-1111
 直入総合支所 ☎0974-75-2211

2006竹田市荻新春歩こう会

日時 1月1日(日)
 受付5時30分～ 開会6時～
 コース 荻中央公民館～高鼻公園
 ●お問い合わせ・申込み
 荻中央公民館内荻地域体育協会事務局
 ☎68-2025

竹田市歩こう会「元旦歩こう会」

日時 1月1日(日)
 7時 そうぞうの丘集合
 ●お問い合わせ・申込み
 ☎62-3304 (会長小林)

第29回竹田元旦マラソン大会

日時 1月1日(日)
 10時開会式 10時30分スタート
 場所 竹田市総合運動公園陸上競技場
 種目 小学5・6年生2㎞ 中学生3㎞
 高校生女子5㎞・男子10㎞
 一般5㎞・10㎞

●お問い合わせ・申込み 竹田中央公民館内竹田市陸上競技協会事務局 佐藤
 ☎63-1044

新春たこあげ大会

日時 1月8日(日) 9時～11時30分
 場所 竹田市総合運動公園駐車場
 参加費 300円(材料費含む)
 自分で作ったたこを揚げてみませんか? 終わった後はぜんざいで暖まりましょう。大人も子どもも参加できます。
 ●お問い合わせ
 竹田市レクリエーション協会事務局
 ☎090-2718-5583

竹田市消防特別点検

日時 1月10日(月) 9時30分～
 場所 竹田市文化会館駐車場
 竹田市消防署、竹田市消防団が集結し、行進や放水訓練を行います。
 ●お問い合わせ 総務課消防交通係
 ☎63-1111 (内線213)

第28回川合尚武旗 竹田職域クラブ駅伝競走大会

日時 1月21日(土) 13時開会式
 14時スタート
 ※監督会議 12時30分～
 区間 竹田市総合運動公園陸上競技場～入田農免入り口～矢原橋～十月橋折返し(5区間、11・4㎞)
 参加資格 豊肥地区に所在する職域・クラブチームで編成し、前年度県内一周駅伝大会出場選手の出場するチームはA部、他はB部と中学生の部とする。ただし、選手は事故防止のため原則として5才以下とする。

申込×切 1月13日(金)までに、竹田市陸上協会事務局へ申し込んでください。
 参加料 A部・B部 3,000円
 中学生の部 1,000円

●お問い合わせ・申込み 竹田中央公民館内竹田市陸上競技協会事務局 佐藤
 ☎63-1044



歴史資料館

☎63-1923

新年は1月4日(水)から開館します。
 2階展示室A常設展示

「竹田市の歴史・文化の資料展示」

常設展示を再開しました。岡藩・中川氏関係資料、瀧廉太郎等郷土の先哲資料等を紹介いたします。

2階展示室B

「生活の中の文人画① 年中行事」

1月12日(木)まで

「生活の中の文人画② 花鳥風月」

1月13日(金)～2月23日(木)

市民ギャラリー「水琴館」

☎63-2200

「我がまち竹田写真展」

1月5日(木)～29日(日)

松本興司(全日本写真連盟会員)が6年の間に撮りためた作品35点を展示。

「ふるさとの自然史・展示会」

1月31日(火)～2月15日(水)

新竹田市の自然愛好家たちの日頃の成果を展示し、ふるさとの自然を再評価する。

※1月4日は展示替えのため休館します。

歴史資料館と水琴館の通常の休館日は月曜日(月曜日が祝日の場合は開館)と祝日の翌日です。

1月のおしらせ

人事異動

〔新任(旧任)氏名〕

【平成17年12月1日付】

■部長級

▽久住総合支所長兼久住総合支所市民生活課長(久住総合支所長) 木村信義

■課長級

▽総務企画部付参事(総務企画部企画情報課長) 後藤栄三

▽総務企画部企画情報課長(久住総合支所市民生活課長) 阿南良治

■一般

▽荻総合支所税務課兼会計課荻分室主査兼会計課事務従事(荻総合支所税務課兼会計課荻分室主査) 鳴川晴美

【平成17年12月15日付】

■課長級

▽教育委員会生涯学習課長兼国体準備室長兼祖母山麓体験交流施設「あ祖母学舎」所長(教育委員会生涯学習課長兼祖母山麓体験交流施設「あ祖母学舎」所長) 佐久間道隆

▽教育委員会中央公民館次長兼文化会館次長兼公民館係長 敷亀洋一

■係長級

▽教育委員会国体準備室国体準備係長(教育委員会生涯学習課国体準備係長) 工藤英信

■一般

▽教育委員会生涯学習課主査兼国体準備室主査(教育委員会生涯学習課主査) 藤島勲

年末年始業務

◇竹田市役所は、1月4日から業務を行います。

◇清掃センター(ごみ処理場)及び衛生センター(し尿処理場)は、1月4日から業務を行います。

●お問い合わせ

環境衛生課 ☎63-4821
清掃センター ☎68-2819
衛生センター ☎63-2239

◇竹田温泉花水月は、年末年始は休まず営業を行います。

◇荻の里温泉は、年末年始は休まず営業します。

●お問い合わせ ☎64-1126

◇七里田温泉館木乃葉の湯は、年末年始は休まず営業します。

●お問い合わせ ☎77-2686

◇白丹温泉ふれあいの湯は、年末年始は休まず営業します。

※1月1日～3日は10時～20時まで。

◇久住ふれあい会館は、1月3日まで休業します。

●お問い合わせ ☎76-2226

◇あざみ台展望所「スカイパークあざみ台」は、年末年始は休まず営業します。

※1月1日は6時頃から営業します。

●お問い合わせ ☎76-1430

◇長湯温泉療養文化館御前湯は、年末年始は休まず営業します。

●お問い合わせ ☎76-1105

◇あざみ台展望所「スカイパークあざみ台」は、年末年始は休まず営業します。

※1月1日は6時頃から営業します。

●お問い合わせ ☎76-1430

◇長湯温泉療養文化館御前湯は、年末年始は休まず営業します。

●お問い合わせ ☎76-1105

◇あざみ台展望所「スカイパークあざみ台」は、年末年始は休まず営業します。

※1月1日は6時頃から営業します。

●お問い合わせ ☎76-1430

◇長湯温泉療養文化館御前湯は、年末年始は休まず営業します。

●お問い合わせ ☎76-1105

生活情報

融資保証金詐欺

※12月31日、1月1日は17時まで。1月2、3日は19時まで営業します。

●お問い合わせ ☎64-1400

※詳しくは各施設にお問い合わせください。年末の営業については、広報たけた12月号もご覧ください。

融資保証金詐欺(貸します詐欺)とは、多重債務者や資金繰りに悩む中小企業の経営者や個人を標的に、保証金等の名目でお金を振り込ませて騙しとるという犯罪で、振り込め詐欺の一種です。

具体的には、金融機関等を装い「融資額の1割程度の金額を保証金として振り込むと特別優遇金利で融資可能」といったことが書かれたダイレクトメール等が送られてきます。このような保証金は必要ないのですが、巧妙な話に振り込んでしまうケースが多く発生しています。

オレオレ詐欺や架空請求詐欺は手口が広く知られて犯罪件数が減少傾向にあるのに反して、融資保証金詐欺は増加傾向にあります。くれぐれもご注意ください。

●お問い合わせ 商工観光課 ☎63-4807

消費生活用製品安全法に基づく緊急命令について

経済産業省は、松下電器産業(株)が昭和

60年～平成4年に製造した温風暖房機から一酸化炭素が漏洩する可能性があることから、同社に対し、消費生活用製品安全法第82条の規定に基づき、該当する製品について、回収又は点検及び改修、危険性の周知等必要な措置をとるよう緊急命令を発動しました。

大分県下では該当製品は約300個販売され、そのうち約200個の所在が不明となっています(12月中旬現在)。

左記のとおり、該当製品を使用している人は、松下電器産業(株)のフリーダイヤル ☎0120-872173 まで引き取りもしくは点検修理の要望をご連絡ください。

対象製品・品番

FF式石油温風機		石油フラットラジアントヒーター
 <p>品番表示位置</p>	 <p>品番表示位置</p>	 <p>品番表示位置</p>
<p>製造年 1985～1991年</p> <p>OK-2525 OK-2526 OK-2535 OK-2536 OK-3525 OK-3526 OK-3527 OK-3535 OK-3536 OK-3537 OK-4020 OK-4030 OK-2526HA OK-3527HA OK-4020HA</p>	<p>製造年 1991～1992年</p> <p>OK-302B OK-303B OK-402B OK-403B</p>	<p>製造年 1989～1991年</p> <p>OK-R800C OK-R800AC OK-R500F OK-R501F OK-V501F OK-U501AF</p>

中九州横断道路（大野竹田道路）環境影響評価準備書縦覧

環境影響評価（環境アセスメント）とは、開発事業を行うに当たって、環境にどのような影響を及ぼすかについて調査、予測、評価を行い、その結果を公表して広く地域住民の意見を聞き、環境保全の観点からよりよい事業計画を作り上げていくという制度です。

大野竹田道路は、大分市と熊本市を結ぶ中九州横断道路の一部で、豊後大野市から竹田市に至る延長約12^{キロ}の地域高規格道路です。

この度、環境影響評価法の規定に基づき、環境影響評価方法書に基づく調査及び予測結果を記載した「環境影響評価準備書」を作成しましたので、次のとおり縦覧します。

また、この準備書に対して、環境保全の見地からご意見がある場合は、意見書を提出することができます。

1、事業者の氏名及び住所

氏名 国土交通省九州地方整備局長

宮田年耕

住所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 福岡第2合同庁舎

2、対象事業の名称、種類及び規模

名称 一般国道57号（中九州横断道路）

大野竹田道路

種類 一般国道の改築

規模 延長約12^{キロ}

3、関係地域の範囲

豊後大野市、竹田市

4、準備書の縦覧場所と期間

縦覧場所

国土交通省佐伯河川国道事務所調査第二課、大分県庁土木建築部高速道対策局、大分県三重土木事務所企画調査課、大分県竹田土木事務所企画調査課、豊後大野市役所建設管理課、豊後大野市役所大野支所建設課、豊後大野市役所朝地支所建設課、竹田市役所本庁建設課

縦覧期間

1月6日（金）～2月6日（月）

8時30分～17時

※土日・祝祭日は除く

5、意見書の提出期間及び提出方法

意見書提出期間

1月6日（金）～2月20日（月）

提出方法

縦覧場所に備え付けの用紙に氏名、住所、環境保全の見地からの意見及びその理由を記入し、左記宛に郵送してください。備え付けの用紙以外の場合、様式は問いませんが、氏名、住所、準備書の名称、環境保全の見地からの意見及びその理由を記入して提出してください。

●お問い合わせ・意見書提出先

〒876-0081 佐伯市長島町

4-14-14 国土交通省佐伯河川国道事務所調査第二課

☎0972-2211880

「法務局」の名を騙った架空請求にご注意ください

「法務局認定法人○○」から「消費料金未納分最終通告書」等により架空の債権を請求される事例が多発しています。法務局がこのような法人を認可することはありません。また、このような通知書で債権を回収することはありません。

このような身に覚えのない請求は無視をすることが基本です。債務の確認や支払い意志がないことを伝えるためでも電話番号等の個人情報を知られる恐れがありますので、電話等はしないでください。また、裁判手続きを悪用した架空請求も発生しています。裁判所から書類が届いた等の場合は、身に覚えがなくても放置せず、発送元・連絡先が本当の裁判所であるかどうかを確認してください。架空請求についての詳しい情報は法務省ホームページ（<http://www.moj.go.jp/>）に掲載されていますのでご覧ください。

●お問い合わせ 大分地方法務局総務課
☎097153213161（内線68）

子どもを守る

通学路の安全確保について

- 1、登下校時は、決められた通学路を通り複数の人と行動しましょう。
- 2、外出する時は人通りの少ない場所は避け、複数の人と行動しましょう。
- 3、見知らぬ人から誘われても、ついていってはけません。もし、連れて行かれそうになったら大きな声や防犯ブザーを出し、近くの民家や商店、子ども連絡所や交番等に逃げ込みましょう。
- 4、見知らぬ人からの声かけの現場を見

かけたら、すぐに近くの交番か警察に連絡しましょう。

1月1日8時59分60秒。「うるう秒」を挿入します。

地球の回転（自転・公転）をもとにした「天文時」と、原子の出す規則正しい電磁波を用いた「原子時」の時差を0.9秒以内に調整するため、1月1日8時59分59秒と9時00分00秒の間に、8時59分60秒を挿入します。

このうるう秒調整は、平成11年1月以来、7年ぶりのうるう秒調整です。

●お問い合わせ 日本標準時グループ

URL <http://jty.nict.go.jp/index.html>

年金

保険料免除制度

国民年金に加入している自営業者やその配偶者、学生、いわゆるフリーター等の第1号被保険者は自分で保険料を納めなければならないませんが、失業等の理由で保険料を納めるのが困難な時期があるかもしれません。そんな時は、保険料を未納のままにせず、市民課年金係または大分社会保険事務所にご相談ください。

保険料の免除には「全額免除」と「半額免除」があります。また、20歳代の人には「若年者納付猶予制度」、学生には「学生納付特例制度」があります。

●お問い合わせ

大分社会保険事務所

☎09715521211

市民課年金係

☎6311111（内線113）

イベント

柏原小学校閉校記念カプセル 開封式典

日時 1月2日(月) 10時
場所 柏原公民館

内容 10時〜 カプセル開封
11時〜 開封式典及び粗宴

新「竹田市」誕生記念 2006年新春カラオケフェスタ

竹田市内ので自慢が自慢の歌を競う
「新春カラオケフェスタ」を開催します。
日時 2月5日(日) 10時
場所 竹田市文化会館大ホール
出場者 40人

主催 竹田市文化連盟歌謡部

共催 竹田市教育委員会

※参加希望者は、たけたん情報12月号を
ご覧ください。

●お問い合わせ 竹田市文化連盟事務局
(竹田市文化会館) ☎63-2734

大分合同新聞創刊120周年記念 特別展「風の画家 中島潔展」 「童画でつづる30年史」

期間 2月5日まで
会場 大分県立芸術会館

観覧料 一般・大学生800円
中学生 500円 小学生以下 無料

※前売・10人以上の団体割引有
中島潔サイン会

1月7日(出) 13時〜 15時
1月8日(日) 11時〜 14時

※各回1時間前から整理券を配布します
(限定100人ずつ)。
※サインは、売店でお買い上げの作品等

に限りさせていただきます。

主催 大分合同新聞社事業部

☎097-53819647

大分県立芸術会館

☎097-55210077

人権講演会「一人芝居先生が行く、 子育てに夢とロマンを」

日時 2月6日(月) 14時

場所 福祉健康エリア多機能室(荻)

講師 福永宅司先生

●お問い合わせ 荻総合支所市民生活課

☎68-2213

荻中央公民館 ☎68-2025

募集

「あ祖母学舎」指定管理者

地方自治法の一部が改正され、民間の法人や団体等も指定管理者として公の施設の管理・運営ができるようになります。竹田市では、祖母山麓体験交流施設「あ祖母学舎」を管理・運営する指定管理者を募集します。

指定期間 平成18年4月1日〜平成21年3月31日

応募資格 安定した管理運営を行うことができ、施設の運営経験がある、市内に主たる事業所を有する法人、団体またはグループ

主な業務 あ祖母学舎の利用許可、施設や設備の維持管理、陶芸指導

募集説明会 1月11日(水) 13時30分
竹田市役所3階会議室

募集期間

1月16日(月)〜2月15日(水)

施設所在地 竹田市大字神原13番地

●お問い合わせ 教育委員会生涯学習課
☎63-4817

あ祖母学舎陶芸教室

内容 実技(土練り、ろくろ成形、装飾技法(絵付け、彫り、白化粧等)、手びねり(ひも作り、たたら作り等)、施釉技法)・講義(釉薬の作り方、窯詰め、焼成方法等)

材料費 土代(20キ) 1,500円

絵の具、釉薬、焼成費、諸経費

計 4,000円(前期、後期共)

日時 毎週1回、基本日程以外に補講も行います。前期、後期共に全6回

昼の部 13時〜15時

夜の部 19時〜21時

定員 10人弱

●お問い合わせ・申込み あ祖母学舎
☎67-2121

会津絵ろうそくまつり ゆきほたるツアー

日時 2月9日〜11日

「荒城の月」ゆかりの地 仙台青葉城と会津若松鶴ヶ城を訪ね、「会津絵ろうそくまつり」を楽しむ旅です。

●お問い合わせ・申込み 竹田市観光協会
☎63-2638 FAX63-2861

里山保全百年計画「竹工芸教室」

期間 1月〜12月

日時 毎週水曜日 9時〜16時

場所 城下町界限(検討中)

受講料 毎月5,000円(材料費込)

講師 後藤 篤

未経験者を含み、楽しみながら竹工芸の技術の継承を目的とする里山ツアー

△事業です。「歩いて楽しい町」の中にも
のづくり工房」の点在を考えています
で、講座開設に伴う場所についての情報
提供もお待ちしております。

●お問い合わせ・申込み 竹田市観光協会
☎63-2638 FAX63-2861



電源センター研修

地域づくりに関する企画立案能力の養成、実践能力の向上等様々なテーマで先進地事例の紹介等実務的な研修の参加者を募集します。

研修名 「住民と行政が一体となった地域づくりの進め方」

住民参加(住民、NPO、企業等の協働)による地域づくりの進め方と行政としての役割(行政負担)について学びましょう。

日時 1月24〜25日

場所 電源地域振興センター(東京)

募集×切 1月6日(金)

募集人員 3人

●お問い合わせ・申込み 竹田研究所
☎63-4807

「大分のちの電話」 ボランティア電話相談員養成講座

「大分のちの電話」

講座期間

前期 4月19日～8月16日
後期 9月6日～11月

講座内容

前期 カウンセリング公開講座等
後期 ロールプレイ・1泊研修等
会場 コンパルホール（大分市府内町）
受講料

前期 20,000円
後期 25,000円

受講資格 23歳～65歳の人で、積極的に参加される人

募集人員 50人

募集期間 3月5日まで

応募方法 事務局まで、電話で募集要項を請求してください。

お問い合わせ・申込み

大分いのちの電話事務局
☎097-537-2488

第49回大分県勤労者創作美術展

応募資格

県内に職場又は住所を有する勤労者

部門 絵画、書道、写真、彫刻、工芸、デザイン、イラスト

会場 大分県立芸術会館

期間 3月1日～5日

申込期間 1月16日(月)～2月15日(水)

出品料等 各部門とも1人1点(原則未発表のもの)で出品料は1点1,500円(作品搬入時に納入)

※出品作品はすべて会場に展示します。

お問い合わせ・申込み

大分県竹田直入地方振興局地方振興課
☎63-11291

選挙

農業委員会委員選挙人名簿登録申請書を提出してください。

竹田市選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員選挙人名簿を作成します。この選挙人名簿は、農家の皆さんから提出された選挙人名簿登録申請書に基づいて作成するものです。

申請資格のある人

- ①竹田市に住所を有する人
- ②年齢が満20歳以上の人(平成18年3月31日において満20歳に達する人)
- ③(ア)10年以上の農地で耕作の業務を営む人、(イ)耕作の業務を営む者の同居の親族または同居の親族の配偶者であつて年間おおむね60日以上耕作に従事している人

提出期限 1月9日(月)までに自治会長へ提出してください。

お問い合わせ

竹田市選挙管理委員会事務局
☎63-11111(内線161)
竹田市農業委員会事務局
☎63-11111(内線282)

金融

恩給・共済年金担保貸付

国民生活金融公庫は、恩給や共済年金を受給されている人に低利の融資を行っています。

融資金額 250万円以内
利率 年1.0%

(平成17年11月10日現在)

資金の使いみち 住宅、教育、レジャー、事業資金など

保証人 連帯保証人1人以上

担保 恩給または年金証書

返済方法 返済金として、恩給や年金を公庫が受け取ります。

お問い合わせ・申込み

国民生活金融公庫大分支店
☎097-535-0331

試験

平成18年測量士・測量士補試験

日時 5月21日

場所 福岡県・鹿児島県・沖縄県他

受付期間 1月16日～2月28日

※消印有効

受付場所 国土交通省国土地理院総務部

総務課 〒305-0811 茨城県つくば市北郷1

※受験願書及び受検案内は、1月16日から、次の場所で配布します。

大分県土木建築部用地対策課・大分県竹田土木事務所・国土交通省国土地理院九州地理院九州地方測量部

院九州地理院九州地方測量部

害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によつても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の人

募集学科 本科(中卒者対象)普通科、保健医療科・専攻科(高卒以上対象)

保健医療科、理療科

出願期間

前期 2月3日(金)～10日(金)
後期 3月8日(水)～10日(金)

お問い合わせ・申込み

大分県立盲学校教務係
〒870-0026
大分市金池町3-1-75

☎097-532-2638

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

☎097-532-2636

保健衛生

エイズ予防普及啓発番組

エイズ患者及びHIV感染者の数は世界的に爆発的な増加を見せています。大分県でも、平成16年度は患者2人、感染者5人の報告があり、累積数は患者8人、感染者10人となっています。

このような中で、大分県は若年層に対して、感染経路・感染予防・検査方法及び患者・感染者に対する偏見差別の解消等、エイズについての正しい知識を会得してもらう機会となる番組を放送します。

番組タイトル 「STOP AIDS」

放送時間 毎週金曜22時55分～23時

放送日 1月6日、13日、20日、27日

2月3日、10日、17日

お問い合わせ 竹田保健所地域保健課

☎63-2187

平成18年1月 岡の里ふるさとUターン情報

事業所名	事業所の内容	求人職種	求人数	年齢	賃金(千円)	免許・資格
大久保病院	病院・介護老人保健施設・グループホーム	歯科衛生士	1	不問	166	歯科衛生士
		作業療法士	1	不問	255～373	作業療法士
		薬剤師	2	不問	291～383	薬剤師免許
社会福祉法人 偕俸社	特別養護老人ホーム・各種介護事業	介護職	1	不問	142.6～149.5	ホームヘルパー2級
		給食調理員	1	不問	138	
工藤商店	新建材販売・飲食業	配管技師	1	18～40	125～200	管工事施工管理技士
		調理師	1	18～50	200～300	調理師
社会福祉法人 孝寿福祉会	特別養護老人ホーム・各種介護事業	正看護師	1	20～40	168～220	正看護師
		ケアワーカー	1	18～40	143～174.5	介護福祉士
竹田市医師会	病院	理学療法士	2	不問	230～	理学療法士
		作業療法士	1	不問	230～	作業療法士
		正・准看護師	5	不問	153～	正・准看護師
		看護補助者	5	不問	120～	
	訪問看護ステーション	正・准看護師	1	不問	153～	正・准看護師
友岡建設	総合建設業	土木技術士	3	20～40	220～330	土木施工管理技士
みはら整形外科クリニック	整形外科・介護支援事業	理学療法士	1	21～40	156～220	理学療法士
		正・准看護師	2	18～40	160～250	正・准看護師
		介護職員	1	18～35	126.5～160.5	
雄仁会加藤病院	病院・老人保健施設	正看護師	5	不問	216～245	正看護師
		看護助手	5	不問	126～136	
		理学療法士	1	不問	243.8～293	理学療法士
		作業療法士	1	不問	243.8～293	作業療法士

○この一覧表は、ハローワーク豊後大野（竹田市地域職業相談室）に申し込まれている12月1日現在の有効求人です。スペースの都合で2人以上の求人に限定していますが、一覧表以外の企業についても多種の求人がありますので、窓口にお申し出ください。

○上記の一覧表は、日時の経過で求人数等に多少の変更が生じることがあります。

●お問い合わせ 竹田市地域職業相談室（豊後竹田駅前郵便局隣） ☎0974-63-1101
ハローワーク豊後大野（豊後大野公共職業安定所） ☎0974-22-8609

Uターンしませんか ふるさと竹田で新しい挑戦!

お正月で帰省されているあなた、市内の企業があなたのUターン就職を期待しています。ふるさと竹田で新しくスタートしてみませんか。

求人情報

ハローワーク豊後大野
竹田職業相談室 ☎63-1101

◇土木技術士 1名 20～40才 15～25万 ◇保育士 1名 20～50才 12.3万 ◇正・准看護師 2名 18～40才 16～25万 ◇理学療法士 1名 年齢不問 23～25万 ◇看護助手 5名 年齢不問 12.6～13.6万 ◇ホームヘルパー 1名 年齢不問 12.6～13.6万 ◇ケアマネージャー 1名 年齢不問 18万 ◇フロント受付 20～30才 13万 ◇菓子販売 1名 18～40才 11.2万 ◇化粧品販売 1名 年齢不問 12万 ◇接客・雑務 3名 年齢不問 13～20万 ◇給食調理員 2名 年齢不問 13.8万 ◇10トトラック運転手 1名 年齢不問 25～33万 ◇部品製造 3名 18～50才 13.4～24万 ◇機械メンテナンス 1名 20～45才 13.5～22.3万 ◇建築大工 1名 年齢不問 12.5～32.5万 ◇配管見習 1名 18～40才 12.5～20万 ◇工事作業員 2名 18～50才 15～20万 2名 18～55才 16～18万

面接で事業所や会社等を訪問される人は、必ず相談室の窓口で紹介状をもらってから面接に行ってください。

●お問い合わせ
ハローワーク豊後大野竹田市地域職業相談室 ☎63-1101

労働問題とUターン相談週間

2月6日(月)～10日(金)は、労働問題とこの相談週間です。大分県労働委員会では、解雇、賃金未払、労働条件、配転等の労使トラブルの相談を受け付けています。

相談方法

①相談ダイヤル

☎097-536-2566

②来訪による相談

大分県庁舎7階
③FAXによる相談
☎097-536-2566

④Eメールによる相談
a23100@pref.ota.lg.jp

※相談は無料です。

※週間外でも相談を受け付けています。

お問い合わせ

大分県労働委員会

☎097-536-1111

(内線5251・5253)

竹田市のこよみ 2006年 月



1 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・元旦 ・竹田市歩こう会「元旦歩こう会」7:00 そうぞうの丘集合 ・第29回竹田元旦マラソン大会 10:00 開会式（竹田市総合運動公園） ・食を考える月間 ・平成17年おおいだ年末・年始の事故ゼロ運動（4日まで） ・2006竹田市荻新春歩こう会 5:30 受付 6:00 開会（荻中央公民館～高鼻公園） 	
2 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・年始休暇 ・旧柏原小学校記念カプセル開封式 10:00～（柏原公民館） 	<ul style="list-style-type: none"> ※可燃ごみ・不燃ごみ・廃プラごみ・資源ごみ収集日→4日(水) ※古紙収集日→5日(木)
3 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・年始休暇 	<ul style="list-style-type: none"> ※可燃ごみ→10日(火) ※不燃ごみ・廃プラごみ・資源ごみ収集日→5日(木)
4 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・大分合同新聞創刊120周年記念特別展「風の画家 中島潔展－童画でつづる30年史－」（2月5日まで・大分県立芸術会館〔大分市〕） 	
5 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・竹田美術同好会山本敏江作品展（2月10日まで・竹田観交情報センター） ・行政相談 9:00～12:00（竹田市総合社会福祉センター） 	
6 (金)		
7 (土)		
8 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・新春たこあげ大会 9:00～11:30（竹田市総合運動公園駐車場） 	
9 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・成人の日 ・農業委員会委員選挙人名簿登載申請書提出メ切 	<ul style="list-style-type: none"> ※可燃ごみ・不燃ごみ・廃プラごみ・資源ごみ収集日→11日(水)
10 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・110番の日 ・竹田市消防特別点検 9:30～（竹田市文化会館駐車場） 	
11 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度銃砲刀剣類登録審査会 10:30～16:00（県総合庁舎6階61会議室（大分県庁内）） ・おはなしルーム 13:30～（竹田幼稚園） ・「あ祖母学舎」指定管理者募集説明会 13:30～（竹田市役所3階会議室） 	
12 (木)		
13 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・大分県臨時職員採用候補者名簿登録試験募集メ切 ・2006新春カラオケフェスタ出場申込メ切 ・第28回川合尚武旗竹田職域クラブ駅伝競走大会申込メ切 	
14 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・竹田市歩こう会「三社参」9:00 豊後竹田駅前集合 ・彦山神社どんど焼 19:00～（竹田・炭竈） 	
15 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の日 ・防災とボランティア週間（21日まで） ・探鳥会 9:00～（竹田市学校給食共同調理場前空き地） 	

※行政相談に関するお問い合わせは行政相談員まで（田仲静夫：☎63-2454、渡辺善照：☎77-2067、斉藤義昭：☎75-2692、太田正一：☎68-2480）

16(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休業日 ・「あ祖母学舎」指定管理者募集（2月15日まで / 生涯学習課） ・第49回大分県勤労者創作美術展申込（2月15日まで）
17(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災とボランティアの日
18(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険相談所（年金相談）10:00～15:00（竹田市総合社会福祉センター） ・行政相談 10:00～12:00（直入総合支所） ・赤ちゃん健診 13:00～13:30（竹田市総合社会福祉センター）
19(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・行政相談 9:00～12:00（竹田市総合社会福祉センター）/10:00～12:00（荻総合支所1階厚生室）
20(金)	
21(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・第28回川合尚武旗竹田職域クラブ駅伝競走大会 13:00～15:30（竹田市総合運動公園陸上競技場～入田地区）
22(日)	
23(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休業日 ・介護相談（保険課介護係）
24(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学校給食週間（30日まで）
25(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし広場 10:30～（荻みらい館）
26(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財防火デー ・文化財防火訓練（竹田・予定） ・3歳児健診 13:00～13:20（竹田市総合社会福祉センター）
27(金)	
28(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・B&G室内綱引き大会 16:00～21:00（竹田市B&G直入海洋センター体育館）
29(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・安心マタニティルーム（お母さん教室）9:15～9:30（竹田市総合社会福祉センター）
30(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休業日
31(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険税7期、介護保険料7期納期限（税務課課税係） ・住宅用地異動申告期限・償却資産申告期限（税務課資産係）
特記事項 ・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の省エネキャンペーン（3月31日まで） ・「はたちの献血」キャンペーン（2月28日まで） ・2006年新春カラオケフェスタ（2月5日10:00～ / 竹田市文化会館大ホール）

竹田市社会福祉協議会相談日

- ・一般相談（10・17・24・31日）9:00～12:00
- ・法律相談（9日）13:00～16:00 ※要予約

陽目の里名水茶屋は、冬期期間中のため、3月中旬まで休業します。